

わくわく



もぐもぐ

木津川市立相楽台小学校
食育だより 5年生
平成27年12月11日

生産者の工夫と努力

5年生では、「わたしたちの食生活と食料生産」の学習をしました。生産者の工夫と努力について学習していく中で、消費者にとっても生産者にとっても優しい「地産地消」という取り組みがあることを知りました。地産地消は、生産者の顔が見えて安心であることや輸送の関係から環境にも優しいこと、新鮮でおいしいなどメリットがたくさんあることがわかりました。

自分たちの身近である給食でも地産地消が行われていることを知り、子どもたちは驚いていました。学習後、日々の給食にも関心が高まり、「今日のたまねぎは、木津川市のだね。」「つくっている人を知っているよ。」という声も聞こえるようになりました。



○この授業における食育の視点

国内の食糧生産に携わっている人々の取組や努力を知るとともに、自分たちの住む地域の取組にも興味を持つことができる。

【食文化】

米づくりにチャレンジ！

総合的な学習の時間で「米づくり」の学習をしています。5月は地域に住む西谷さんの協力で実際に田植え体験をさせていただきました。11月には、成長した稲を刈る作業も体験しました。学校では、ペットボトル稲をつくり、毎日の水やりや観察を行いました。1人1人が米を育てる大変さや成長していく喜びについて感じることができました。



